

深ツヤが自慢、クリアペイントカラーに注目!

# WORK

問●ワーク TEL.06・6746・2859 www.work-wheels.co.jp

ホイールメーカーのビッグネームの一角、ワークは、マルチピースモデルで新しいカラーのコーディネート提案する。カラリズムクリアとネーミングされたそれらのカラーは、一般的なクリアコートと異なる、発色重視のクリアコートでグロス感の強いフィニッシュ。ちょっと、アクセサリグッズなどのキャンディカラーを思わせて新鮮だ。個性的なボディカラーが増えてきた、最新のインポートカーとのマッチングも期待できそうだ。



マットグレーブラッシュド(MBUA)



カッパークリア(PUC2)

## GNOSIS CVX

↑↑右はカッパークリアのフィニッシュだが、キャンディカラーのオレンジをシックにしたような深みのある仕上がり。左はマットグレーブラッシュドのフィニッシュで、グレーメタリックや薄いガンメタリックよりも奥行き感のある仕上がりだ

←もちろんカラーオーダーも可能で、マットグレーブラッシュドのディスクに、ブロンズのアルマイトリムを組み合わせている



シルバー/クリアブルー(MCB)

カットクリア/ カッパークリア(MCC2)  
+カッパークリアオーナメントキャップ仕様



シルバー/クリアブルー(MCB)



インベリアルゴールド(IPG2)

## Gran Seeker DMX

←↑上のインベリアルゴールドは奥行きのあるグロスフィニッシュでキャンディカラーのイメージもある。左はCVXと同じカッパークリアのフィニッシュながら、ディスクデザインやサイズの違いで印象が変わって見える